

JFAキッズ（U-6・8）サッカーフェスティバル茨城 in 西



フェスティバル会場 境町サッカー場

参加チームへ

※当日の**対戦表**は、[茨城県サッカー協会ホームページ](#)に現在掲載されています。

※雨天態度決定6月24日（日）6：00 *雨天中止

雨天時の中止については、「茨城県サッカー協会キッズ委員会 Facebook」で確認してください。

茨城県サッカー協会キッズ委員会 Facebook URL <https://www.facebook.com/ibarakikids/>

不明な点や何かあれば小暮（090-3694-1922）までご連絡下さい。

① チーム控え場所

受付後、チームごとに荷物を置いてください。会場はとても混み合う事が予想されるので荷物はまとめてください。応援、観戦は決められた所からになります。

※ コーンで囲まれたキッズゾーンには保護者は入ることはできません。

(ア) 試合時のみキッズと指導者がキッズゾーンに入れます。

② 試合開始時間の厳守

キックオフ5分前には指定のコート待機場所に待機してください。

1分前に入場します。（この時点でゼッケンを着用させておいてください）

③ ゼッケン（ビブス）の使用

各コートにゼッケンを置いておきます。使用するチームはそのゼッケンを使用し、試合終了後もとの場所に置いてから退場してください。

④ 選手交代は自由

ピッチ内に6人いることがルールです。自由に選手の交換を行ってください。その際、レフェリーに申し出る必要はありません。（各チームがタイミングを判断して行う）

⑤ キッズゾーンへの立ち入り（コーンで仕切られたエリア内）

キッズとチーム監督者だけが入ることができます。

⑥ ピッチ内での飲水

試合時間が短いので競技中の飲水は必要ないと思われませんが、もし飲水する場合は”水”を使用してください。

⑦ 握手

試合開始前と試合後に対戦相手と握手を行います。キッズに話しておいてください。

⑧ ルール

審判員はキッズ委員・学生が中心になって行います。ジャッジをあたたかい目で見守ってください。

（主なルールはオフサイドなし・スローイン両手ならOK・CK/GKあり・PKなし）

⑨ 参加賞/記念品

自チームの最終試合終了後、引き渡し場所で受け取ってください。

⑩ 結果記録なし

試合のスコア・勝敗は記録しません。もちろん試合終了時の試合結果も表現しません。

⑪ **ピッチ内は飲食禁止です！！ キッズ飲水のみ可能です**

⑫ **各コート 11:40 分から親子サッカー(ミニゲーム)を開催しますので、保護者も動ける服装&シューズでご参加下さい！**

競技方法&ルール

試合時間 7分－1分－7分

人数 6人（GKを含む）

選手交代 自由に交代できる。審判に申し出る必要なし。
ピッチ内にいる人数が多い場合はレフェリーアシスタントがチームに伝え人数を6人にしてもらう。

ルール キックオフの際は相手チーム選手は数メートル離れる
オフサイドなし スローイン（両手ならOK）ファールスローなし
ゴールキックあり コーナーキックあり ※適度に離れるように！
サイドコーチ禁止（賞賛や励ましのみ）

ボール キッズサッカーボール使用（U－8状況により4号球⇒本部の指示）

キックオフまでの流れ

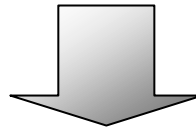
-5分前 キッズをピッチサイドで掌握（ビブス着用確認）
 -1分前 中央で整列
 握手 ⇒ 挨拶
 アナウンスを聞いてから
 0分 キックオフ（ホイッスル）
 7分 前半終了（ホイッスル）
 メンバー交代，エンド交換 すぐに後半の準備を！！
 8分 後半開始，キックオフ（ホイッスル）
 15分 後半終了
 握手 ⇒ 挨拶

次のゲーム

グリーンカード

やってはいけない行動ばかりを探していませんか？

子どもたちの**すてきな行動**を見てあげてください。
いいことをしたときに、ポジティブなフィードバック
があることで子どものフェアプレー精神は育ちます。



最後まで一生懸命がんばった子 素直に自分から正しいことが言えた子

転んだ友だちを助けてあげた子 友だちのボールを拾ってあげた子

きちんと話を聞くことができた子 後片付けができた子

大きな声で返事ができた子 友だちと仲良くすることができた子

コーチとの約束を守って行動できた子 きちんと待つことができた子

友だちのプレーを一生懸命応援できた子 ……

キッズサッカーのための11か条

- 1 キッズサッカーは遊び、遊びは楽しいもの
- 2 友だちと一緒に何かをすることは、子どもにとって大切なこと
- 3 みんながたくさんプレーに参加できるように
- 4 子どもに、勝ちと負けの両方を学ばせること
- 5 どんどんゲームをやいましょう
- 6 子どもを引きつける工夫をどんどん取り入れていきましょう
- 7 味方と相手とレフェリーに敬意を払いましょう
- 8 ゲームは子どものためのもの 大人のためのものではありません
- 9 子どもにあった用具を用意しましょう
- 10 子どもたちのために「楽しいサッカー」をともに作りあげていきましょう
- 11 握手をしましょう